

体外衝撃波治療(マスターパルス MP100)の紹介



近年、体外衝撃波治療(Extracorporeal shock wave therapy : ESWT)は、運動器疾患に対する物理療法の一つとして特にスポーツ障害治療の分野で盛んに用いられるようになってきており、その効果が注目されつつある。衝撃波の持つ物理的特性を用いて、様々な生物学的効果を引き出す治療法として世界的に普及しています。体外衝撃波は、疲労骨折の治癒を促進する効果が期待できます。衝撃波を照射することで、骨の再生を促す細胞を活性化し、骨の形成を促進する効果があるため、疲労骨折の治癒期間を短縮できる可能性があります。また、痛みを軽減する効果も期待できます。

体外衝撃波の疲労骨折に対する効果

- **骨癒合の促進:**

衝撃波が骨の形成を促す細胞を活性化し、骨の形成を促進することで、疲労骨折の治癒を早める効果が期待できます。

- **痛みの軽減:**

衝撃波が痛みを伝える神経に作用し、痛みを軽減する効果も期待できます。

- **組織再生の促進:**

衝撃波が組織の修復を促すサイトカインを活性化し、損傷した組織の再生を促す効果も期待できます。

体外衝撃波治療の注意点

- **治療効果には個人差がある:**

衝撃波治療の効果には個人差があり、同じ症状でも効果を実感できる人とそうでない人がいます。

- **他の治療法との併用:**

衝撃波治療は、他の治療法と併用することで、より高い効果が期待できます。

疲労骨折に対する体外衝撃波治療の適応

疲労骨折に対する体外衝撃波治療は、国際衝撃波治療学会でも認められている治療法です。特に、難治性の疲労骨折や、骨癒合が遅れている疲労骨折に対して効果が期待できます。

適応疾患

- アキレス腱炎、アキレス腱付着部炎
- 足底腱膜炎
- 膝蓋腱炎（ジャンパー膝）
- 上腕骨外側上顆炎（テニス肘）、内側上顆炎（ゴルフ肘）
- 石灰沈着性腱板炎、腱板炎
- 疲労骨折
- 偽関節
- 骨折の遷延治癒
- 早期の骨壊死
- 早期の離断性骨軟骨炎
- その他、腱付着部炎、靱帯炎、肩こり、慢性腰痛症など

体外衝撃波治療の安全性

体外衝撃波治療は、副作用がほとんどなく、安全な治療法として推奨されています。ただし、治療後に痛みや腫れが出ることがありますが、数日で改善することがほとんどです。

体外衝撃波料金表

学生は全ての料金が半額になります。

項目	料金
初回	2000 円(税込)
2回目以降 単発	4000 円(税込)
2回目以降 回数券	3 回 10000 円(税込)
	5 回 15000 円(税込)
	10 回 28000 円(税込)

* 上記は保険治療と併用した場合の価格になります。他院に通院中の場合は完全に自費治療となり 5500 円(税込)になります。